

い
ず
み
さ
の
教
育



問合先
学校教育課

GIGASCHOOL構想

「GIGASCHOOL構想」とは、2019年12月に文部科学省から出された施策で、児童生徒1人1台の情報端末、および高速大容量の通信ネットワークを一体的に学校へ整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育（IT（情報通信技術）環境を実現するものです。また、これまでの教育実践と最先端のICTを組み合わせることに、教師・児童生徒の力をさらに引き出すものです。

本市においてもこれまで環境整備を行ってきたおり、今年度4月から、本格的に小・中学校で1人1台の情報端末を活用した学習を行っています。近い将来、端末を、鉛筆やノートのように新しい文房具として使っていく時代がやって来ます。

児童生徒に1人1台端末がある環境であれば、ネットワーク環境を利用してこれまでできなかったことができるようになります。例えば自分の考えを発表する場面では、これまでは発表する人数が時間的に限られていました。これからは各自の考えを即時に共有する（シェア）

多様な意見にすぐふれることができます。また、アンケート集約の機能を使えば、児童生徒の考えをすぐに整理し、グラフ化して結果をその場で共有することもできます。また、Web会議システムを使い、離れた場所においても様々な人と交流することができ、他にも、様々な機能が、これからの学習での活用に期待されています。

今の社会ではインターネットなど、情報通信技術を使用することは当たり前になってきています。新学習指導要領にも「情報活用能力」を言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付ける」と示されているように、情報モラルも含め、情報を適切に活用する能力が求められています。ICTを最大限に活用し、子どもたちの学びをより一層充実させることができるように取り組んでいきますので、ご理解・協力をお願いします。

GIGA...Global and Innovation Gateway for All
ICT...Information and Communication Technology

学校園紹介



きもちあったかタイム
～長坂小学校～

集団の中で生活していると、うれしいことや楽しいことばかりではなく、うまくいかずに怒ったり、悔しい思いをしたりと、傷つくことなどを体験することもあります。これらの感情は自然なもので、否定されるべきものではありません。しかし、これらの感情を暴力や暴言で表現し、他人を傷つけることは相手との関係を悪化させるばかりです。



長坂小学校では、人と人がつながるために身につけておきたい能力について学ぶ「きもちあったかタイム」を設定し、情動教育に取り組んでいます。

「きもちあったかタイム」では、相手の気もちや自分の気もちについてゆっくり考えて、どんな行動をとればよいのかをクラスみんなで考え、自分の感情を受け入れること、他人とうまくコミュニケーションをとることなどを学んでいます。この授業では「気もちの理解」「問題解決」「怒りの扱い」にポイントを置いています。子どもたちには、これらのことを身につけて、居心地の良い学校生活が過ごせるようになってほしいと願っています。



「国語の授業づくり」研究
～日根野小学校～

本校では、「言語活動の充実」に力を入れており、府の「国語の授業づくりモデル小学校」事業の指定も受けています。これまでに積み上げてきた「書くこと」に加え、「話すこと・聞くこと」について深めていくため、今年度の研究主題を「高めよう！伝える力」にしました。



特に、子どもたちにつけたい力は「相手を意識し、自分の考えをわかりやすく説明できる力」と「対話的な活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる力」です。



自分の考えを書く「書きタイム」では、ワークシートだけでなくホワイトボードや付箋などを使い、書くことへの苦手意識を和らげ、子どもたちが書いてみたいと思えるように準備をしています。自分の考えを伝える「伝えタイム」では、1人1台のタブレットも効果的に活用できるように教職員研修を重ねています。



主体的・対話的で深い学びにつながる授業をめざし、子どもたちが学び合う機会を作り続けたいと考えています。